

## 新潟市山ニツ運動広場 指定管理者申請者 事業計画

中央区役所地域課

項目	公益財団法人新潟市開発公社（選定者）
1. 事業者の概要	<p>【設立】 S. 39. 11. 13（H23. 4. 1 公益財団法人へ移行）</p> <p>【役員・雇用人数】 理事・監事 9 人 評議員 8 人 正職員 61 人 臨時及びパート 240 人（H31 年 4 月現在）</p> <p>【事業内容】 健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化等に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等</p> <p>【体育施設管理実績】 新潟市 6 区（北，東，中央，江南，南，西）の体育施設指定管理者（H21 年 4 月～）</p>
2. 施設の管理運営方針・管理方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益法人としての社会的責任を十分に認識した管理運営</li> <li>・新潟市の施策の方向性を理解した 7 つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献</li> <li>・鳥屋野運動公園との一体管理による効率的な管理</li> <li>・徹底した安全点検や定期巡回により快適で万全な施設環境を堅持</li> <li>・公共性・公平性に基づいた平等利用の確保</li> </ul>
3. 利用者サービス・利用者増加の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会主催者との綿密な事前打ち合わせと柔軟な延長対応</li> <li>・扇風機の設置など、快適利用のための環境づくり</li> <li>・用水路に落ちたボールを安全に拾うためのタモ網を設置</li> <li>・ティーバッティング用ネット等の専門用具導入</li> <li>・種目にとらわれない多種多様な利用の促進</li> <li>・スマホ版HPやSNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信</li> </ul>
4. 利用者ニーズの把握とその反映策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声掛け、対話などの積極的なコミュニケーションによるニーズ把握</li> <li>・さわやか施設提案など多様な手段による幅広い意見・要望の聴取</li> <li>・意見・要望の内容にかかわらず、全スタッフに共有できる体制</li> <li>・他施設事例も自施設のニーズと捉え、未然に対応策を実施</li> <li>・一般公募による「お客さまの意見を伺う会」を開催</li> </ul>
5. 問合せ・苦情への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者とスタッフが親近感を持てるような関係の構築</li> <li>・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開</li> <li>・苦情・要望をデータベース化し蓄積及び全スタッフに共有できる体制</li> <li>・不当要求行為等に対し、新潟市暴力団排除条例に基づく組織的な対応</li> </ul>
6. 予算の適正な執行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単なるコスト削減ではない、安全・安心を最優先とした適正な経費執行</li> <li>・計画的な維持管理で施設を長寿命化し、ライフサイクルコストを低減</li> <li>・施設及び設備機器の故障頻度や原因、消耗劣化度をデータとして蓄積し、最適な修繕計画を策定</li> <li>・新潟市の取り組みに準拠したムリ・ムダ・ムラのない削減策の実践</li> <li>・すぐに消耗するホームベースはスタッフが補修し再利用</li> </ul>
7. 自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ソフトボール協会と連携した体験教室の開催</li> <li>・軟式野球公認コーチ保有スタッフによるキャッチボール教室の開催</li> <li>・気軽に施設を利用していただけの無料レンタルサービスの実施</li> <li>・携帯カイロ、瞬間冷却パック等、季節に応じた物販</li> </ul>
8. 従業員の雇用・労働条件・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別業務時間調査により、安全な施設管理に必要な職員数を算出</li> <li>・関係法令に適合した雇用・労働条件を整え、適正な人員を配置</li> <li>・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定</li> <li>・「くるみん（次世代育成支援対策推進法基準適合）」認定</li> <li>・「ハッピー・パートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）」登録</li> </ul>
9. 人材育成の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施</li> <li>・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得</li> <li>・接客接遇、心肺蘇生法等の研修を受講した後に本業務に従事</li> <li>・ボトムアップ提案制度により、意欲向上と継続的な事業改善を実現</li> <li>・全国の外郭団体が所属する日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、公共施設の管理運営に関する多様な講習会を年 2 回開催</li> </ul>
10. 安全管理の対策・緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設老朽化に起因する事故を修繕や工夫などで予防</li> <li>・事故等全ての状況を想定した危機管理マニュアルの整備と訓練実施</li> <li>・ゲートボール場に段差解消ステップ等を設置し、導線を確保</li> <li>・AEDを管理棟に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知</li> <li>・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得</li> <li>・災害等発生時は、近隣施設と連携して利用者の安全確保を遂行</li> </ul>

11. 関係法令の遵守・個人情報保護の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共サービス従事者に相応しい法令遵守規程やマニュアルを整備</li> <li>・ コンプライアンス担当部署を設置し、組織的な体制の確立</li> <li>・ 運用ガイドラインに基づく万全な個人情報の保護体制を実現</li> <li>・ Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備</li> <li>・ 法律相談、財務会計、労働保険関連の専門家と顧問契約を締結</li> </ul>	
12. 地域との連携・社会貢献活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣自治会・協議会と連携し、運動指導等にスタッフを派遣</li> <li>・ ドライブレコーダーを搭載した公用車で「こども110番の車・見守りパトロール隊」として地域の防犯に協力</li> <li>・ 外灯の無い駐車場へのセンサーライト設置で地域の防犯に協力</li> <li>・ 鳥屋野潟一斉清掃等の美化活動や地域の清掃活動に積極的に参加</li> <li>・ 国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」に参画</li> </ul>	
13. 収支計画 (R2年度～R5年度総額)	<p><b>【収入】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理料 20,360,000円</li> <li>・ その他収入 0円</li> <li>・ 自主事業充当額 12,000円</li> </ul> <hr/> <p>収入合計 20,372,000円</p>	<p><b>【支出】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費 7,053,000円</li> <li>・ 管理費 8,887,000円</li> <li>・ 事務費 4,432,000円</li> </ul> <hr/> <p>支出合計 20,372,000円</p>